

深谷 英貴 議員

(主な答弁者・企画財政部長)

市民に寄り添った分かりやすい令和5年度予算編成を!!

日本経済の状況と今後の見通しについて市の見解は。DXやカーボンニュートラルに関する分野を令和5年度以降も重点的に取り組むべき事項とするを想定している。

高齢化の進展などに伴う扶助費の増加や物価高騰の影響による物件費の増加が歳出全般を押し上げている。

地域や施設等に対してのハザードマップに関する防災講和の際に、マイ・タイムラインの紹介を行うとともに県の事業である「みずから守るプログラム」を活用し啓発を進めている。



地区の自主防災訓練にボランティアで参加し活躍する中学生

子供たちの防災意識向上。子供たちの防災意識向上。子供たちの防災意識向上。

揚張 慎一 議員

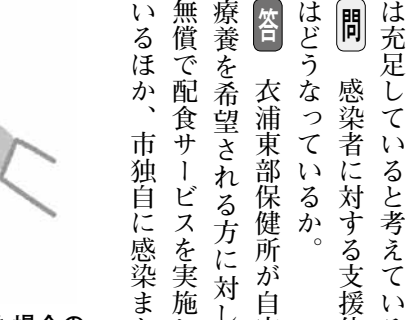
(主な答弁者・教育部長)

児童・生徒の登下校時の安全の確保を!!

危険箇所改善要望調査を行い、通学路の安全対策を進める。危険箇所改善要望調査を行い、通学路の安全対策を進める。

自転車通学者全員を対象とした説明会を行い、通学路や危険箇所の確認、一旦停止の順守など、交通ルールやマナーについて指導している。

感染症が拡大し、医療機関に電話してもつながらない状況にある中で、安城市の保健センターで検査を受けることができた。



コロナの疑いや感染した場合の不安に寄り添う体制を

区を基本として、その学区内に所在する小学校のクラブに勤務する支援員から少なくとも1名を配置するよう努めている。

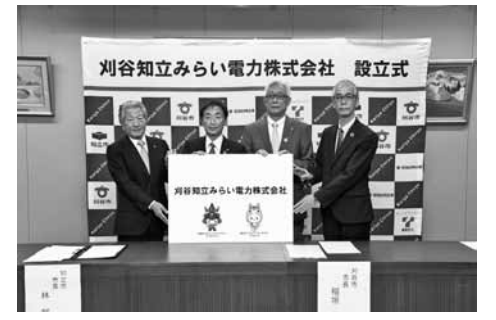
伊藤 幸弘 議員

(主な答弁者・産業環境部長)

ゼロカーボンに向けた省エネ・創エネ施策の拡充を!!

国のエネルギー方針改定を受け、本市のCO2排出量削減に向けた取組の重点施策は。令和4年11月に設立した「刈谷知立みらい電力株式会社」を基盤とし、太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的活用を推進していく。

公共施設の省エネ・創エネに対する拡充施策の取組は。公共施設の省エネについて、2030年までにLED照明を100%設置し、創エネについては、国が示す2040年には太陽光発電設備を100%設置の計画を受け、本市も再生可能エネルギーの積極的な確保に努めていく。



カーボンニュートラル政策の基盤となる「刈谷知立みらい電力株式会社」設立式

黒川 智明 議員

(主な答弁者・企画財政部長)

全ての市民が便利さを実感できるDXの推進を!!

DX推進計画の方針の柱の一つに「便利さを実感できる市民のくらしのためのDX」とあるが、行政手続の簡素化は。オンラインによる事前予約や、本庁舎と施設をオンラインでつなぐことにより、手続の簡素化を図っている。

近藤 澄男 議員 (主な答弁者・次世代育成部長) 放課後児童クラブでの祝日開設。トランプルや混雑もなく、スムーズに児童の受入れができています。



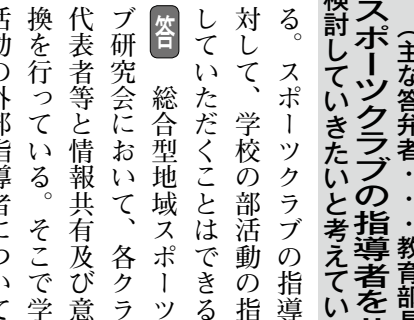
実証実験を通して、市民にとって使いやすいデマンド交通の導入を

有効な自殺対策の取組を推進して自殺者のない刈谷市を!! 関係部署と連携を取り、総合的な自殺対策に取り組んでいく。



地域の課題を様々な手法で取り組む中で、職員意識・能力向上を

蜂須賀 信明 議員 (主な答弁者・教育部長) 学校部活動の指導に総合型地域スポーツクラブの指導者を!!



大会で3年間の練習の成果を發揮する中学生



刈谷市自殺対策計画により自殺対策の推進を